

2025年度秋季大会報告

チャレンジ支援委員会「わかばさんいらっしゃい」「交流ひろばツアー」報告書

チャレンジ支援委員:内田、香月、末松、高橋、道法

2025年11月22日(土)12:15-12:55 わかばさんいらっしゃい

2025年11月22日(土)14:15- / 16:00- 交流ひろばツアー

2025年度日本語教育学会秋季大会(対面開催)にて、「わかばさんいらっしゃい」「交流ひろばツアー」を実施しました。「わかばさんいらっしゃい」は、大会1日目の12:15-12:55に行いました。研究をはじめたばかり、大会参加に不慣れな「わかばさん」を主な対象として、大会参加の不安を取り除き、「わかばさん」同士のネットワークを築くことを目的に実施しました。事前登録は18名の方にしていただきましたが、当日は様々な方がご紹介くださいましたこともあり、39名の方が参加してくださいました。会の前半では、委員から学会参加へのガイダンスと質疑応答を行い、大会全体のスケジュール、各種発表の特徴を説明しました。後半では、わかばさん同士が交流する「わかばさん交流会」を行いました。交流会では、4~5名でグループに分かれて約30分間わかばさん同士が交流を楽しみました。当日は、会場が参加者の熱気で包まれるほどの大盛況となりました。



わかばさん交流会

参加者による事後アンケートは、11名の方から回答をいただきました。「開催時間帯(大会1日目12:15-12:55)はどうでしたか」という項目では、全員の方から「適当である」という回答をいただきました。一般公開プログラムの終了時刻やその後の混雑を考慮して、今大会では開始時刻を例年より5分遅めに設定しました。今後も、余裕を持ったプログラム作成が必要になります。「交流会」については、全員の方から「有意義に交流できた」「まあまあ交流できた」という肯定的な回答をいただきました。自由記述では、「交流会で話した方と、お昼に再会して仲良くなり、その後の発表を一緒に周ることができた」「他の日本語学校の方と交流できた」という嬉しいお声をいただきました。一方で、「研究領域や活動分野が似ている人と交流できたら、よかったなどと思いました」「交流会は時間で区切って2回くらいできると良いなと思いました」というご意見もいただきました。



交流ひろばツアー

した。今回、そしてこれまでの参加者の方のご意見を参考に、「わかばさんいらっしゃい」をさらに良いものにするために、引き続き検討が必要です。

「交流ひろばツアー」は、今大会から新しく始めた活動です。交流ひろばに興味がある、将来出展をしてみたいという方向けに、チャレンジ支援委員が「おせっかい」としてご案内をしようという試みです。今大会では2名の方に参加していただきました。今後はさらに多くの方に、そしてより良いご案内ができるよう、委員で検討を重ねていきたいと思います。

「わかばさんいらっしゃい」「交流ひろばツアー」にお越しくださったみなさま、ありがとうございました。